

平成29年度兵庫県南海トラフ地震津波一斉避難訓練の実施概要（案）

1 目的

全国において津波からの避難訓練が実施される11月5日「世界津波の日」前後の日程で、南海トラフ地震の発生に備え、浸水想定区域内における避難に特化した訓練を実施し、県民等の防災意識の更なる高揚を図り、地域防災力の向上に資する

2 実施日時

平成29年11月1日（水） 11:11発災 予定

3 実施場所

県内南海トラフ地震津波浸水想定区域<14市1町>

（14市1町：神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市）

4 主催

兵庫県、関係市町（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市）

5 参加機関・団体

兵庫県、14市1町、消防、警察、自主防災組織、小中高等学校、企業、福祉施設 等

6 訓練想定災害

南海トラフ地震

7 対象人数

約37万人

8 訓練内容

関係市町と連携を取りながら、特に、平日の昼間における企業、学校、福祉施設等での津波からの避難行動を重視したうえ、緊急速報メール（エリアメール）を用いた一斉広報などの具体的な行動を伴った訓練を行う。

○緊急速報メール配信

○津波避難・安否確認訓練

○防潮門扉の一斉閉鎖訓練 他